

(0日本史Bプリント 1-1)

第1章 日本文化のあけぼの 1 文化のはじまり

### a. 日本列島と日本人 (p5)

①人類の誕生・・[1 500]万年前 ([2 鮮新]世 約500万年～180万年前)  
[3 猿]人 特徴：[ア 直立二足歩行] [イ 道具使用]をきっかけに類人猿から分離

以後、[4 原]人 → [5 旧]人 → [6 新]人（現生人類）へと進化

②[7 更新]世（約180万年～1万年前）

特徴：[8 氷]期と間氷期をくりかえす時代（[9 氷河]時代）

氷期=[A 海面の低下]がすすむ（最高時は100メートルも下がる）

すると、B 日本列島が大陸と陸続きになる

→ 大型動物を追って、C 人類が日本列島へ移動してくる

※日本の化石人類……明石人、[10 浜北]人（静岡）、[11 港川]人（沖縄）(p6)

その特徴は、12 横幅の広い 顔、身長は13 低い  
[14 中国]南部の柳江人などと共通=[15 古モンゴロイド]系

### b. 日本の旧石器時代 (p6)

日本の旧石器時代…1949年、群馬県[16 岩宿]遺跡※調査で発見される。

※ [ア 相沢忠洋]が[17 更新世]の地層から打製石器を発見したことがきっかけ

<石器時代>旧石器時代…[18 打製]石器のみを使った時代、狩猟と採集のみの生活  
新石器時代…[19 磨製]石器が出現した時代、農耕・牧畜が始まる

打製石器… 石を打ち欠いてつくった石器 磨製石器…打製石器を磨き刃を鋭くした石器

→以後、5000カ所にわたる遺跡=[イ 旧石器]時代（[オ 先土器]時代）の存在が確認される

この時代の人々は D 狩猟と植物性食料の採取 によって生活する(p7)

[E 10]人前後のグループで小河川の流域など一定の範囲内を F 移動 する生活

### c. 縄文文化の成立と生活・信仰 (p7～p8)

①約[20 1万]年あまり前 [21 完新]世の開始、地球の[22 温暖]化すすむ

<世界が暖かくなると> 現在より3～5メートル上に

・[23 海面上昇]（海進）がすすむ→ 24 日本列島が大陸から分離  
→浅い海（入り江や遠浅）が広がる→[カ 貝類]※などの採取や漁労が活発化  
※縄文時代の住居とともに多くの[キ 貝塚]がのこる。

・動きのにぶい[ク 大型動物]が絶滅、動きの速い[25 シカ・ウサギ]などの動物が増加

・植生の変化→ [26 木の実]（クリ・クルミ・ドングリ）や根茎類（ヤマイモ）などが豊富に

<道具の発達>

動物を捕らえるために→[27 弓矢]の発達・落とし穴

木の実などの[ケ 貯蔵]と[コ 調理]→[カ 縄文土器]や[シ 石皿・すり石]  
「土器は壺であるとともに[ス ナベ]なのである」

[セ 漁労]の活発化→釣り針・鉤などの[ツ 骨角器]や 網 の使用

[タ 丸木船]の使用… [チ 外洋航海術]を持っていたことを示す。

定住化の進行… 木材伐採や丸木船製作のため[ツ 磨製]石器の出現

②[28 縄文]文化の成立（約[29 13000]年前）

縄文文化とは、[テ 13000]年前に成立し、[ト 縄文土器]と[カ 磨製石器]（新石器）を使用し、[シ 定住性]の高い[ス 狩猟・採集]生活を特色とする文化

磨製石器や土器を用いる面では[ネ 新石器]時代だが、牧畜・農耕といった[ノ 生産]経済が進んでいない点では[ハ 旧石器]時代的である。

→ちなみに、縄文土器は上 世界最古の土器の一つ

③縄文時代の「農耕」… [30 クリ]林の管理・増殖、[31 マメ]類などの栽培といった原始的な[32 農耕]の存在が指摘されるようになった。